

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、9～19℃台を示し、やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり25トンの水揚げで、前週の1.8倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、ウルメイワシが1日1統当たり3トンの水揚げで、前週の3.8倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバが1日1統当たり24トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり5kgの水揚げ（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり10kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり30kgの水揚げで、前週の2倍（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり255kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが1日1統当たり64kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり40kgの水揚げで、前週の32%（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/20～1/23の4日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、日本海、主に対馬沖、見島沖で操業及び調査を行った。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、休漁。

沖合イカ釣（鳥取県西部・沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第8-2号 壱岐水道・対馬東水道の観測結果」・「第8-3号 6県ケンサキイカ情報（令和7年度 第8号）」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>